各位

2025年8月4日

当社におけるパスワード付きZIPファイル添付メール(通称PPAP)の 利用廃止に関するお知らせ

当社は、当社従業員が業務で使用するメールアカウントにおけるパスワード付き圧縮ファイル（通称PPAP）の利用を廃止いたしますのでお知らせします。

メール添付したファイルは、独立行政法人情報処理推進機構が発表した「情報セキュリティ10大脅威 2025 組織編」の脅威第1位「ランサム攻撃による被害」第2位「サプライチェーンや委託先を狙った攻撃」第5位「機密情報等を狙った標的型攻撃」に利用される場合がありますが、パスワード付き圧縮ファイルは、ファイルが暗号化されているため、メール受信時のマルウェアの検査が極めて困難です。米国サイバーセキュリティ・インフラストラクチャセキュリティ庁（CISA）は、これらのファイルをブロックする対策を提唱しており^{※1}、国内でも政府^{※2}をはじめ多くの企業が利用廃止を始めております。

こうした背景を踏まえ、当社のお客様、お取引先様との情報セキュリティをより一層強化するため、2025年8月27日13時以降は、PPAPの利用廃止、メール暗号化等を利用することを決定しました。

これまで当社からパスワード付き圧縮ファイルを受信されていたお取引先様につきましては、ご理解の程よろしく願いいたします。

当社施策に対するご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしく願いいたします。

[注]※1：[米国CISA Alert \(AA20-280A\)](#)

※2：平井内閣府特命担当大臣 令和2年11月24日[記者会見要旨](#)

以 上